

子育ても高齢者も輝く新宿へ

こんにちは
日本共産党新宿区議会議員

近藤なつ子です



No.100 2006.12.2 発行：日本共産党新宿区議団
区議団控室：Tel.5273-3551、Fax3200-1474
：Tel. 090-4849-3227、Fax3200-5163
e-mail：natsuko_kon86@muf.biglobe.ne.jp
HP：http://www5e.biglobe.ne.jp/~natsu86/



ベッドくらい安心して使いたいネ

介護ベッドの購入費にも区が最大12万円助成 都の制度にあわせ4月にさかのぼって支援

この度、区は介護度1以下になった方から取上げられていた介護ベッドへの支援策について、マットレスを含めた購入費に助成することを明らかにしました。

9月末から区はフランスベッドの自立支援型ベッドをレンタルする低所得の高齢者に、15000円を助成する制度を実施しました。しかし、マットレスを使用する場合は別料金で助成を受けても2400円程度かかるし、高さ調整は手動で使いつらいと、結局いままです使っていたベッドを購入してしたが、負担はきついが引き続きレンタルしているなど、制度が有効に利用されていませんでした。

今回の制度は3月末の時点で介護保険によりベッドをレンタルしていた方が購入した場合、非課税世帯で最大で12万円、課税世帯では最大6万円を限度に助成するというものです。また、レンタルの場合も、1割の自己負担に内容が改善されます。

しかし、新たに4月以降にベッドを利用した方へは助成しない、レンタルについてはフランスベッドだけ、と区民の実情にあっていません。介護度だけでベッドの必要性は判断できないのです。柔軟な支援をするよう、引き続き求めていきます。

新規に必要な方にも助成を広げるべきです

やった！ 小中学生の医療費 ついに新宿でも無料化実現！



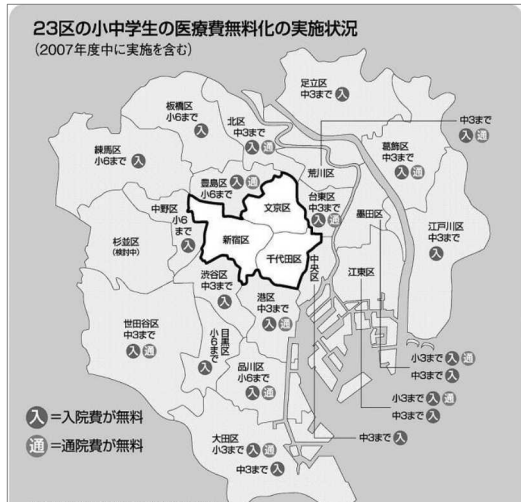
11月24日、区長に区議団と地区委員会で2007年度の予算要望375項目を提出しました。22日には、緊急に小中学生の医療費無料化の実施は10月ではなく、4月にと申入れました。

しかし、選挙期間中に「来年度から実施します」と訴え、所信では「乳幼児の医療費助成事業については、東京都の助成事業開始に合わせ、新宿区としては所得制限を設けず、自己負担がない形で、中学生まで対象の拡大を図って参ります」と発言したのです。

まさに「区民の運動と世論の成果です。開始時期については、4月からに改めるべきと質問しましたが、システム改修など事務処理に時間がかかるからと、10月実施を変更しようとしません。拡大分の都の助成割合は、当区では約10分の1程度です。こだわる大きな理由にはなりません。日本共産党区議団は、区民と力をあわせ1日でも早く実施を奮闘する決意です。

都が助成を開始する来年10月から自己負担なしで実施の予定
区議団は、来年4月から実施すべきと区長に要望！

11月24日から、区長選後、初の区議会がはじまり、2期目を迎えた中山区長が「区長就任に当たっての所信」を表明しました。
今回の区長選挙で日本共産党は、すえよし和さんを推薦し、ともに公約の重点として「小中学生の医療費無料化の早期実現」を訴えてきました。中山区長は、この間私たち区議団が、議会ごとにこの問題を質問しても「考えていない」と答え、区長選の公約であるマニフェストにも掲げていませんでした。



11月初旬に出した区議団ニュースより
その後も、分かっている範囲で、杉並区は来年4月、文京区は来年10月から中学生まで実施と拡大が相次ぐ。

無料 近藤なつ子事務所の
くらし・法律相談

12月12日(火) 午後7時～8時
ところ 近藤なつ子事務所
お問合せは：Tel 090-4849-3227[携帯]
または 5273-3551[区議団控室] ※事前に必ずご予約ください。

区議団主催の
無料 なんでも相談会
●12月3日(日) 2～4時
●新宿文化センター 4階会議室
お気軽にご来場ください。